

第2部 平成23年度市町村税の収入実績

※「市町村税の徴収実績に関する調」より

I 平成23年度市町村税収入実績の概要

1 平成23年度の市町村税収入済額(国民健康保険税(料)を除く。)は、2,805億28百万円(前年度3,138億41百万円)と前年度に比べ333億13百万円の減少となり、前年度を10.6%下回った。主な要因として、固定資産税が182億12百万円減少したためである。

2 収入済額を税目別で見ると、前年度と比べて、市町村民税は10.9%減の1,158億21百万円、固定資産税は13.0%減の、1,218億91百万円となった。主な要因として、東日本大震災による税の減免、課税免除措置により調定済額が減少したことによるものである。

収入済額の税目別構成比では市町村民税が41.3%、固定資産税が43.5%で合わせて全体の84.8%を占めている。(前年度構成比 市町村民税41.4%、固定資産税44.6%)

その他の普通税では、前年度と比べて軽自動車税(構成比1.2%)が6.3%減少、市町村たばこ税(構成比6.2%)が17.0%増加となった。

目的税では、前年度と比べて入湯税(構成比0.2%)が10.3%、事業所税(構成比1.6%)が3.3%、都市計画税(構成比6.0%)が15.2%それぞれ減少した。

3 収入率で見ると、県全体では91.5%(前年度91.6%)となり、前年度より0.1ポイント下回った。

市町村別の状況では、前年度との収入率が同率または上回った市町村は24団体で、残りの11団体は前年度の収入率を下回った。また、県平均(91.5%)と同率または上回った市町村は17団体であり、下回った市町村は18団体であった。

前年度の収入率を上回った市町村は、伸び率順に、蔵王町(1.9ポイント増)、亶理町(1.6ポイント増)、富谷町(1.6ポイント増)などで、下回った市町村は石巻市(6.6ポイント減)、東松島市(5.1ポイント減)、気仙沼市(4.5ポイント減)などであった。

収入率上位3市町村は、七ヶ宿町、女川町の97.6%、色麻町の96.6%となっており、収入率下位3市町村は、南三陸町の78.1%、石巻市の78.8%、気仙沼市の79.3%となっている。

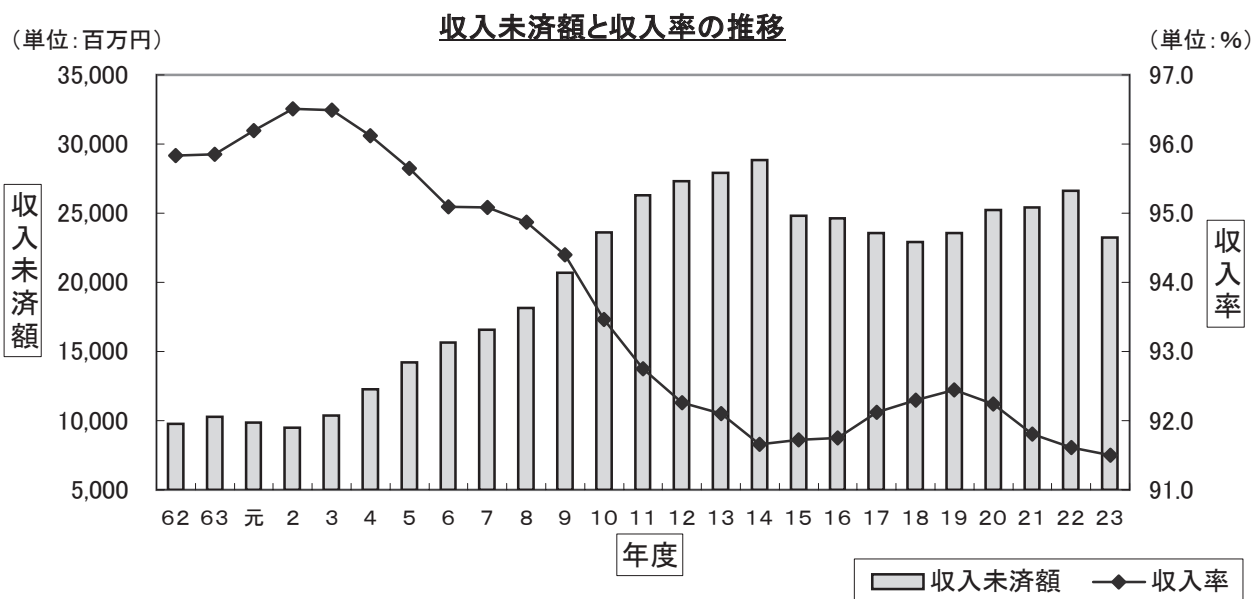
前年度の収入率を上回った主な税目は、特別土地保有税27.1%(前年度4.3%)、入湯税96.1%(前年度93.9%)、事業所税99.0%(前年度98.8%)である。

前年度の収入率を下回った主な税目は、市町村民税91.6%(前年度91.8%)、固定資産税90.2%(前年度90.6%)、軽自動車税88.8%(前年度89.7%)、都市計画税90.9%(前年度91.4%)である。

(参考) 年度別市町村税の収入状況

(単位:千円、%)

年度	調定済額	前年比	収入済額	前年比	収入未済額	前年比	収入率
62	234,868,252	107.7	225,076,847	107.8	9,791,405	105.1	95.8
63	248,198,462	105.7	237,906,533	105.7	10,291,929	105.1	95.9
元	259,710,584	104.6	249,833,097	105.0	9,877,487	96.0	96.2
2	271,116,836	104.4	261,648,771	104.7	9,468,005	95.9	96.5
3	294,685,074	108.7	284,331,395	108.7	10,353,679	109.4	96.5
4	316,233,499	107.3	303,969,412	106.9	12,264,087	118.5	96.1
5	326,637,547	103.3	312,436,238	102.8	14,201,309	115.8	95.7
6	318,937,282	97.6	303,287,446	97.1	15,649,836	110.2	95.1
7	337,060,571	105.7	320,503,122	105.7	16,557,449	105.8	95.1
8	353,521,292	104.9	335,372,007	104.6	18,149,285	109.6	94.9
9	369,695,063	104.6	348,985,553	104.1	20,709,510	114.1	94.4
10	360,979,765	97.6	337,383,272	96.7	23,596,493	113.9	93.5
11	362,762,137	100.5	336,455,590	99.7	26,306,547	111.5	92.7
12	352,711,086	97.2	325,412,680	96.7	27,298,406	103.8	92.3
13	353,296,355	100.2	325,380,509	100.0	27,915,846	102.3	92.1
14	345,809,604	97.9	316,974,767	97.4	28,834,837	103.3	91.7
15	334,970,439	96.9	307,237,079	96.9	24,819,092	86.1	91.7
16	331,453,201	98.9	304,097,575	99.0	24,648,106	99.3	91.7
17	332,657,421	100.4	306,432,437	100.8	23,559,306	95.6	92.1
18	332,751,741	100.0	307,107,272	100.2	22,937,088	97.4	92.3
19	355,274,933	106.8	328,430,596	106.9	23,580,253	102.8	92.4
20	360,655,534	101.5	332,664,887	101.3	25,220,524	107.0	92.2
21	348,412,267	96.6	319,852,477	96.1	25,406,436	100.7	91.8
22	342,567,919	95.0	313,840,595	94.3	26,610,262	105.5	91.6
23	306,597,218	89.5	280,527,605	89.4	23,231,750	91.4	91.5



※ 平成14年度から平成15年度にかけて「収入未済額」が激変しているのは、算出方法の見直しによるもの。

平成14年度まで:「収入未済額」=「調定済額」-「収入済額」

平成15年度から:「収入未済額」=「調定済額」-「収入済額」+「還付未済額」-「不納欠損額」